

To the next generation 産婦人科専門研修プログラム

募集定員
10名

研修期間
3年



責任者からのメッセージ



産科婦人科
教授 桂木 真司

当科では臨床医かつ研究者として幅広く活躍できる人材の育成を目標としています。産科、婦人科ともに症例が豊富でチーム医療を通じて高度な技術や診断能力を高める事ができます。周産期、婦人科、新生児領域における研究も盛んであり、臨床と研究の両立も盛んであり、働き方改革を意識した勤務時間にも留意しています。女性：男性＝6：4程度で育児中の若いママさん先生も多く活躍し、医局全体が明るく楽しく仕事ができる診療科です。次世代を築く若い先生方と臨床の喜びを共有できる日がくる事を心まちにしています。

プログラムの特徴

当院の産婦人科は、周産期医療、婦人科腫瘍、生殖内分泌、女性ヘルスケア、臨床遺伝医学の領域を担っています。周産期部門では、周産期専門医の指導のもとに母体胎児管理ならびに新生児管理を行っています。産婦人科医が新生児医療のトレーニングを行っている施設は全国でも稀ですが、胎児管理から新生児管理を一連に管理することは、母児にとって極めて有用で、過去20年以上にわたり、全国トップクラスの実績を誇っています。婦人科領域では、婦人科腫瘍専門医の指導下に、悪性腫瘍の集学的加療、腹腔鏡やロボット補助下などあらゆる婦人科手術を行っています。その他、生殖内分泌、女性ヘルスケア、臨床遺伝医学についても学ぶことができます。

主要症例名と実績数

	症 例	実績数
産 科	経腔分娩	200
	帝王切開術	100
	選択的帝王切開/緊急帝王切開	
	合併症妊娠	50
	糖代謝異常、自己免疫疾患、甲状腺疾患、心疾患、悪性腫瘍など	
	産科合併症	50
婦 人 科	多胎・妊娠高血圧症候群・前置胎盤・胎盤早期剥離・胎児疾患など	
	悪性腫瘍手術	50
	広汎子宮全摘術・後腹膜および傍大動脈リンパ節郭清など	
	低侵襲手術	50
	腹腔鏡手術 ロボット支援下手術 子宮鏡手術など	
	腔式手術	20
	腔式子宮全摘術 子宮脱手術 子宮頸部円錐切除術 など	

指導医からのメッセージ

宮崎市郡医師会病院 勤務
前卒後臨床研修センター 教員 圓崎 夏美 (2014年宮崎大学卒)

産科では新たな命の誕生に立ち会い、NICUでは小さく生まれた赤ちゃんの全身管理を行い、婦人科ではがんと闘う女性のサポートを行います。ひとえに産婦人科といっても学べることは幅広く、内科的管理から外科的管理まで様々な知識が必要です。私たちは一丸となり、毎日宮崎の赤ちゃん＆女性のため奮闘しています。忙しい・大変なイメージがあると思いますが、出産・育児を行いながら働く女性医師も増えており、自分の人生設計に応じた働き方ができるようサポートしていきます！宮崎の産婦人科医療と一緒に盛り上げていきましょう！

ココに注目！

宮崎大学産婦人科講師/副診療科長/前医局長 土井 宏太郎 (2000年鹿児島大学卒)

産婦人科は、人生にもっとも長くかわかり、そして次世代へ繋ぐ唯一の診療科です。周産期における胎児管理・新生児管理・思春期の女性医学・婦人科腫瘍・成人における月経の問題・更年期症候群・老年期医療の女性ヘルスケアまで、長く広く関わるすることができます。宮崎大学産婦人科教室は、あまり多い人数ではありませんし、凄く先進的な医療設備や特殊技術を多く持ち合わせているわけでもありませんが、日々、謙虚に自分たちができうることを全うしていくことで地域の医療に貢献しています。そしてそれを一人一人が積み重ねることで、大都市にも負けない世界に誇れる質の高い産婦人科医療を実践することができています。私たちは地域の女性やその家族がもっとも欲している医療に応えることができる医師を、より多く育てていきたいと思っています。将来を担う若い先生方には、等しく得た機会を地道に積み重ねて医師としての力をしっかり身につけ、それぞれに最適な場所でその力を大きく伸ばし存分に発揮してもらいたいと思っています。宮崎にゆかりのある人も、そうでない人も年齢経験問わず老若男女歓迎です。ぜひ私たちと一緒に産婦人科医療を学び、すべての女性とその家族の幸せな人生をサポートしていきましょう。そして、やりがいのある充実した医師人生の第一歩を踏み出していきましょう。

お問い合わせ先

担 当：土井 宏太郎

T E L：0985-85-0988
F A X：0985-85-6149
e-mail：koutarou_doi@med.miyazaki-u.ac.jp

週間スケジュール（宮崎大学医学部附属病院の例）

時間	月	火	水	木	金
朝	関連病院 合同症例 カンファレンス	新生児科症例 カンファレンス	リサーチカンファ 研究結果 発表会	産科症例 カンファレンス	婦人科症例 カンファレンス
午前	病 棟	手術／病棟	病 棟	手術／病棟	病 棟
午後	回 診	手術／病棟	病 棟	手術／病棟	病 棟
夕方			病理部門合同 カンファレンス		

先輩からのメッセージ

宮崎大学 勤務
※本年は産前休暇・育児休暇取得予定 大富 正子 (2017年 宮崎大学卒)

産婦人科は周産期、腫瘍、新生児医療、女性医学など幅広い分野があり、やりたいことがあれば各々に適した道が用意されています。内科的な頭の使い方も、外科的な体の動かし方もでき、メリハリのある生活の中で専門性を高めていくことができるという魅力もあります。また、私たちの医局には出産・育児を行いながら働く医師が多数在籍しており、各々の人生設計に応じた働き方が可能です。外科か内科で迷っている方、「何に向いているのかわからない」と悩んでいる方、子育てしながら仕事を続けていけるのか不安な方、ぜひ宮崎で一緒に働きましょう！

専攻医3年目 宮崎大学 勤務 川越 万葉 (2021年 福岡大学卒)

私は入局一年目の5月に出産し、産休・育休をいただいたのち今年の4月に復帰しました。現在は専攻医と育児の両立生活が始まったところです。出産したものの、産婦人科医と子育てとの両立ができるか復帰前はかなり不安でしたが、医局の先生方が非常に気にかけてくださり、大変ありがたいことに子供との時間も確保できております。当医局は子育て中の女医さんも多数在籍しており、子育てとの両立を応援してくれる医局だと感じました。今、私が専攻医と子育ての両立ができているのも、桂木教授や医局長の土井先生をはじめとする先生方や自分の不在時に子供と一緒にいてくれる家族のおかげだと思っています。私は県外の大学出身であったため、卒業時宮崎に帰ってくるかギリギリまで悩みました。しかし、今こうして自分がやりたいことを思う存分させてもらい、自分達をサポートしてくれる家族のいる宮崎に帰ってきて、そして宮崎大学産婦人科に入局することができて本当によかったと思っています。自分もはやく知識や技術を身につけて少しでもお役に立てるように、恩返しできるように頑張りたいと思います。当医局は非常にアットホームで和気藹々とした医局です。先生方が親身にそして熱心にご指導してくださるおかげで充実した日々を過ごせております。まだまだわからないことだらけですが、先生方のおかげで少しずつできることも増えてきてとても楽しいです！少しでも興味を持ってくれた医学生、研修医の先生方にはぜひ一度見学に来ていただきたいです！

取得可能な専門医資格および技能

- 日本産科婦人科学会専門医
- 日本周産期新生児学会 周産期専門医(母体・胎児、新生児)
- 日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医
- 日本産科婦人科内視鏡学会 婦人科内視鏡技術認定医
- 日本人類遺伝学会 臨床遺伝専門医
- 日本生殖医学会 生殖医療専門医
- 日本内分泌学会 内分泌代謝専門医
- 日本胎児心臓超音波学会 胎児心臓超音波専門医
- 母体保護法指定医

上記以外にも含め、多岐にわたる分野の専門医資格が習得可能です。

プログラム達成目標

日本専門医機構産婦人科専門医資格に必要な症例はすべて本プログラムで全て経験できます。

- 経腔分娩
- 帝王切開
- 前置胎盤/常位胎盤早期剥離
- 子宮内容除去術/子宮内膜全面掻爬
- 腔式手術
- 子宮附属器摘出術
- 単純子宮全摘術
- 浸潤がん手術
- 腹腔鏡下手術
- 不妊症治療
- 生殖補助医療における採卵・胚移植
- 思春期/更年期女性医学
- 内分泌療法

専門医取得までのタイムスケジュール

専攻医1年目は大学病院で産科、婦人科、新生児領域をローテーションし、各領域の基本的な知識と手技を身につけます。専攻医2～3年目は県内の関連施設(地域周産期センター)を中心に研修を行います。各施設では基礎的な多くの症例を経験することができます。またこの期間に経験した症例について全国学会での発表、論文の作成を行います。3年間の専門研修終了により、日本専門医機構産婦人科専門医認定試験の受験資格を取得します。

専攻医キャリアデザイン

宮崎大学を中心とした周産期医療の教育に加え、婦人科、生殖医療の研修が可能です。専攻医1年目は宮崎大学で2年目以降は宮崎県内の数か所の施設での研修を行います。

